

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 7 月 26 日 (2012.7.26)

【公表番号】特表 2011-524406 (P2011-524406A)

【公表日】平成 23 年 9 月 1 日 (2011.9.1)

【年通号数】公開・登録公報 2011-035

【出願番号】特願 2011-514022 (P2011-514022)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/25 (2006.01)

A 6 1 K 8/26 (2006.01)

A 6 1 Q 1/12 (2006.01)

A 6 1 Q 1/00 (2006.01)

A 6 1 Q 1/10 (2006.01)

A 6 1 K 8/891 (2006.01)

A 6 1 Q 1/08 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/25

A 6 1 K 8/26

A 6 1 Q 1/12

A 6 1 Q 1/00

A 6 1 Q 1/10

A 6 1 K 8/891

A 6 1 Q 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 7 日 (2012.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

微粒子相および脂肪相を含み、

前記微粒子相が、5 nm と 10 μm の間の平均の大きさ、および 2 未満の屈折率を有する有機もしくは無機粒子により被覆された小板状の基材を含む、少なくとも 1 種のコンポジットフィラーを含むこと、および

前記脂肪相が、組成物の重量に対して、15 重量% 未満、好ましくは 10 重量% 未満、さらには 5 重量% 未満を占めることを特徴とし、

前記コンポジットフィラーが、組成物の全重量に対して、2 重量% から 95 重量% を占める、コンパクト化された形態のメイクアップまたはケア化粧料組成物。

【請求項 2】

前記粒子が、アルミナまたは水酸化アルミニウムまたはシリカなどの、金属の酸化物または水酸化物の粒子であることを特徴とする、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

微粒子相および脂肪相を含み、

前記微粒子相が、アルミナおよび水酸化アルミニウムから選択される、5 nm と 10 μm の間の平均の大きさを有する無機粒子により被覆された小板状の基材を含み、該粒子

が 2 未満の屈折率を有するコンボジットフィラーを含むこと、および

前記脂肪相が、 420 g/mol を超える分子量の 1 種または複数のオイルを含む場合、該オイルもしくは該オイルの全てが、組成物の重量に対して、5 重量%未満、好ましくは 3 重量%未満、より好ましくは 1 重量%未満を占めることを特徴とし、

前記コンボジットフィラーが、組成物の全重量に対して、2 重量%から 95 重量%を占める、コンパクト化された形態のメイクアップまたはケア化粧料組成物。

【請求項 4】

前記コンボジットフィラーの基材がケイ酸塩であることを特徴とする、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 5】

前記粒子の形状が、本質的に球状である、または本質的に円柱状であることを特徴とする、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 6】

前記微粒子相が、組成物の全重量に対して、75 重量%から 99 重量%を占めることを特徴とする、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

前記コンボジットパウダーの平均の大きさが、30 ミクロン以下、より好ましくは 15 ミクロン以下、優先的には 10 ミクロン以下であることを特徴とする、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 8】

前記コンボジットフィラーが、INCI 名：

マイカ & アルミナ、

マイカ & 水酸化アルミニウム、

マイカ & アルミナ & ジメチコーン、

マイカ & 水酸化アルミニウム & ジメチコーン

を有するフィラーから選択されることを特徴とする、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

前記コンボジットフィラーが、INCI 名：

マイカ & シリカ、

マイカ & シリカ & ジメチコーン

を有するフィラーから選択されることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記基材と前記粒子の質量比が、 $20/80$ と $90/10$ の間、好ましくは $70/30$ と $80/20$ の間であることを特徴とする、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 11】

窒化ホウ素、架橋アクリレートポリマー、およびこれらの混合物から選択される別のパウダーを含むことを特徴とする、請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 12】

前記コンボジットフィラー、および組成物中に任意選択で存在する他のフィラーが、微粒子化されていることを特徴とする、請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載の組成物。